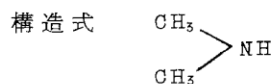


ジメチルアミンの分解度試験成績報告書

- 試験期間 昭和50年7月7日～昭和50年7月30日
- 試料名 ジメチルアミン (試料No K-41)

分子式 C_2H_7N



3. 試験方法及び条件

環 保 業 第 5 号
薬 発 第 615 号
49 基 局 第 392 号

微生物等による化学物質の分解度試験による

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機

3.2 酸素消費量測定

3.1 の記録による

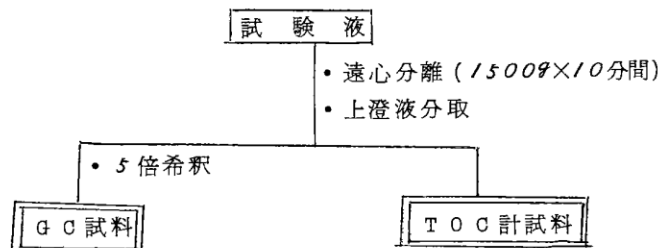
3.3 生分解試験後の直接定量法

(a) 使用分析機器

全有機炭素分析計

ガスクロマトグラフ 検出器 FID

(b) 分析試料の前処理



(c) 分析条件

全有機炭素分析計 (T O C 計)

流速 T C 回路 200 ml/min

温度 T C 炉 860℃

ガスクロマトグラフ (G C) 検出器 FID

キャリアガス N_2

充てん剤 クロモソルブ 103

ガラスカラム 2 mmφ × 0.3

カラム温度 150℃

4. 試験結果

	分解度 (%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	51.1	1	—
T O C 計による結果	100	2	1
G C による結果	100	3	2

5. そ の 他

K-41 は強アルカリ性を示すため、塩酸で pH 7 に調整した。

ガスクロマトグラフ分析において、水と K-41 の分離が困難なためピーク高さは (水 + K-41) として求めた。

以 上